

図 書 館 だ よ り

<毛呂山町立図書館> 住所 毛呂山町岩井西4-18-1
 電話 295-1015 / FAX 294-8623
 開館時間 火~金 9:30~19:00 / 土日祝日9:30~17:30
 <図書館URL> <http://www.library.moroyama.saitama.jp>
 <毛呂山町URL> <http://www.town.moroyama.saitama.jp>



【11月のカレンダー】

■ …休館日

【12月のカレンダー】

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ポケ
3 文化の日	4	5		7 星空観察	8	9 映画会
10	11 ポケ	12	13	14 石仏めぐり	15	16
17	18	19	20	21	22	23
			仏像展			おはなし会
24 地震と地層の話	25	26	27	28	29	30

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6 星空観察	7 ポケ
8	9	10	11	12	13	14 映画会
15 クリスマス会	16	17	レコードジャケット		20	21 おはなし会
22	23	24	25 ポケ	26	27	28
ギャラリー展						
29	30	31	年末年始休館 1月4日まで			

11/3は流鏝馬祭りのため休館します。

おはなしポケ



日時 11月2日(土)、12日(火)
10:30~11:00
場所 図書館1階 おはなしコーナー
内容 わらべうた、手あそび、絵本の読み聞かせ、紙芝居など
対象 0~3歳くらい

おはなし会



今月は…「おちばがいっぱい
おはなしもいっぱい」
日時 11月23日(土) 10:30~11:00
場所 図書館2階 視聴覚室
内容 おはなし「お月さまの話」ほか
対象 3歳~小学生 大人の方もどうぞ!

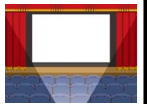
子ども映画会

日時 11月9日(土) 14:00~15:15
場所 図書館2階 視聴覚室
定員 先着50名 / 申込 不要
上映作品 『トムとジェリーの大冒険』
行方不明の父親を捜している少女ロビンと出会ったトムとジェリー。ロビンを助けることに決めたトムとジェリーでしたが、意地悪なフィグおばさんと弁護士のリックブーツに捕まり…。



大人の映画会

日時 11月9日(土) 10:00~11:45
場所 図書館2階 視聴覚室
定員 先着50名 / 申込 不要
上映作品 『死にゆく妻との旅路』
高度成長期、縫製ひと筋に生きてきた男はちいさな工場を経営し、充実した日々を送っていたが、中国製の安価な製品の流入が容赦なく経営を圧迫する。万策尽きた時、男は妻の癌を知る一。



★図書館催し物のご案内★

『星空を観察しよう』 ～季節の星座・月～

11月7日（木） 17:00～18:30

場 所 図書館 第1駐車場

対 象 どなたでもどうぞ！ 時間になりましたらお越しください。

講 師 小峯 泰二氏（毛呂山天文愛好会・東亜天文学会会員）

内 容 天体望遠鏡で星や月などを観察します。

申 込 不要

※ 天候により、中止することがあります。

※ お車は第2駐車場をご利用ください。



郷土散歩 『毛呂山石仏めぐり ～9巡目』

11月14日（木） 9:00～15:00

冊子『歩いて見つけた神さま・仏さま』から、毛呂山町内数か所の石仏をめぐります。昼食もお楽しみに！

場 所 毛呂山町内（集合・解散場所：毛呂山町立図書館駐車場）

対 象 どなたでも（お子さまも可） 定 員 先着20名

参加費 冊子代1,000円（『歩いて見つけた神さま・仏さま』をお持ちでない方）、昼食代1,000円（保険代含む）

案 内 町史研究会メンバー

持ち物 冊子『歩いて見つけた神さま・仏さま』、飲み物、筆記用具、歩きやすい服装

☆ 申込み受付中です ☆



『第4回 仏像彫刻展』

11月17日（日）～24日（日） 9:30～17:00

奥深き仏像の彫刻展を行いますので、ぜひご覧ください

制 作 横山 誠一氏

場 所 図書館2階 読書室

対 象 どなたでも どうぞ

申 込 不要

※18日（月）は休館日のため、お休みです。



講演会 『地震と地層の話』

11月24日(日) 10:00~12:00

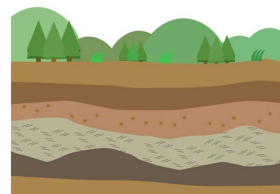
場 所 図書館2階 視聴覚室

内 容 地震がどのようにして発生しているのか?地震と断層にはどのような関係性があるのか?といった地震についての常識を学べる講座です。

定 員 先着50名

講 師 西川 己氏(毛呂山町郷土史研究会会長)

申 込 令和6年11月10日(日)9時30分から(電話可)



大人の方にも
おすすです!



『令和6年度 埼玉県推奨図書』

高校生・青年向け

『友だちがしんどいなくなる本』

石田 光規/著 講談社 YA361.4 イ

「友だち」って、何?課題ノートを見せてあげたら友だち?SNSで既読や「いいね」を付けないと、友だちじゃないの?SNSが無かった頃は、みんなどうやって友だち付き合いしていたの?—とんな問いに、社会学の視点からヒントをくれる一冊。



『弟は僕のヒーロー』

ジャコモ・マツアリオール/著

関口 英子/訳 小学館 976 マツ

弟のジョヴァンニは「特別な子」として生まれた。彼なりのテンポがあるのだ。広場の真ん中でいきなり音楽に合わせ踊りだす。二人の姉のために毎日庭で花を摘む。花がなければ枯葉を持ってくるこれはそんなジョヴァンニを兄から見た物語。



『続 窓ぎわのトットちゃん』

黒柳 徹子/著 講談社 914.6 クロ2

『窓ぎわのトットちゃん』42年ぶりの続編!徹子という名前が発音できずに「トットちゃん」と呼んでいた黒柳徹子さん。ハイカウな家庭、東京の女学校、NHKや芸能界など興味深い人生を送るが、特に幼少期の戦争体験は一読の価値あり。



『私たちの世代は』

瀬尾 まいこ/著 文藝春秋 913.6 セオ

新型コロナウイルス感染症により、引き起こされた環境に適応できなかった牙と心晴。不自由で息苦しかったあの日々はなんだったのだろうか。いじめにあたり、ひきこもりになった二人が就職活動で出会い、それぞれ悩み苦しみながらも前を向いて歩いていく。



『八秒で跳べ』

坪田 侑也/著 文藝春秋 YA913.6 ツボ

明慶高校バレー部2年の宮下景は、全国大会予選直前に靭帯を損傷。チームも全国大会出場を逃してしまう。それ以来、景はバレーとの向き合い方に悩みはじめる。仲間との対立や、怪我のきっかけとなった同級生真島綾との関わりのなかでみつけた景の答えとは一。



